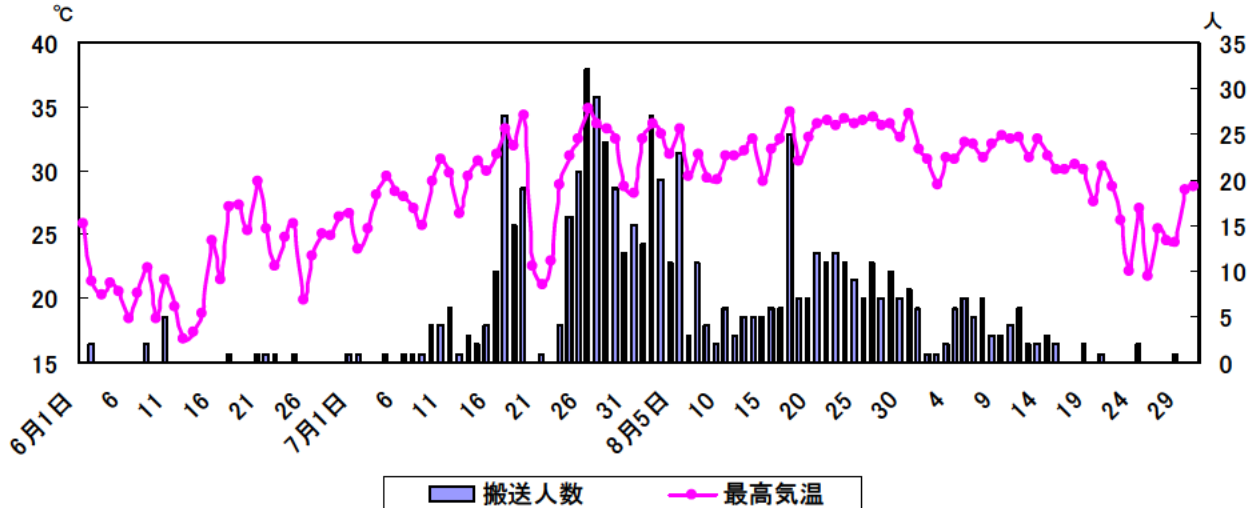


熱中症情報

<搬送人数>

平成24年5月1日～9月30日までの搬送数は、計653人（5月5人、6月15人、7月273人、8月300人、9月60人）です。

7月24日～8月5日まで、横浜でも真夏日（最高気温30℃以上）が多く、搬送数が増加していましたが、8月8日以降は、気温も低く、搬送数も比較的少ない状況でした。しかし、8月下旬になっても、真夏日が続き、搬送数も比較的多い状況でしたが、9月12日以降、5人/日以下となり減少しています。



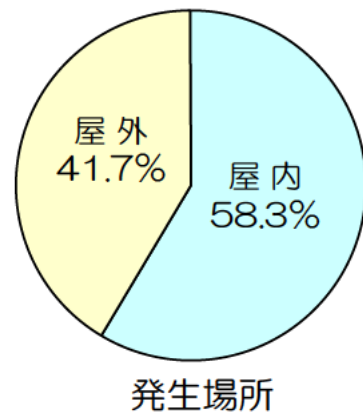
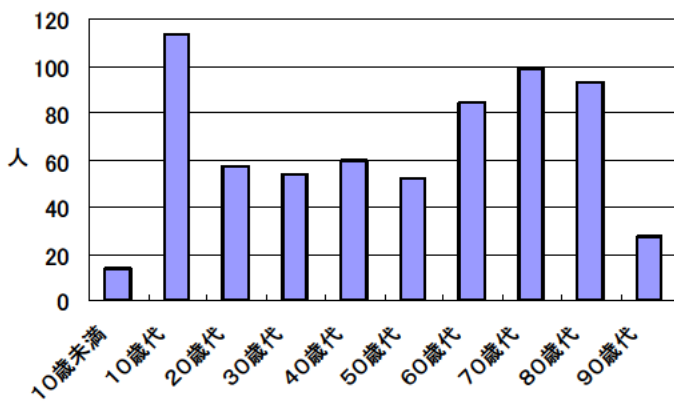
【消防局】熱中症関連情報 <http://www.city.yokohama.lg.jp/shobo/nettusyo.html>

<年齢別>

10歳代が一番多く17.3%を占め、次に70歳代が15.2%でした。

<発生場所>

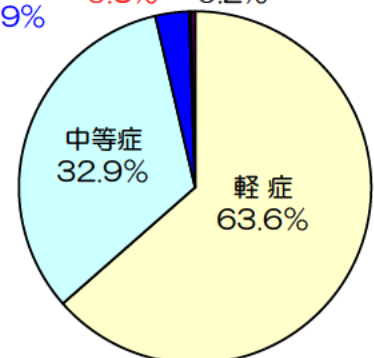
屋内が58.3%、屋外が41.7%で、屋内での発生が多いです。



<重症度>

軽症が63.6%、中等症32.9%、重症2.9%、重篤0.5%、死亡0.2%でした。

重症 2.9%
重篤 0.5%
死亡 0.2%



重症以上の搬送者は23名（男性13：女性10）、10歳代が3名、40～60歳代が5名、70歳代が9名、80歳代が3名、90歳代が3名、屋外9名、屋内が14名でした。